

横畑 昌広さん（岡山県倉敷市出身）

JICA 草の根技術協力事業

案件名：タルラック州カパス町における高齢者介護予防の普及および
体制構築事業

実施団体：社会福祉法人ももたろう会 実施国：フィリピン

2019年6月16日（日）中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

高齢者ケア 知識伝える

フィリピンのルソン島中北部に位置するタルラック州カパス町。そこで国際協力機構（JICA）の草の根技術協力事業として「高齢者介護予防の普及及び体制構築事業」を行っている。介護予防の知識・技術の普及、高齢者の生活の質の向上のため、作業療法士として参加している。

日本と違いカパス町では高齢者のケアに関する環境が整っていない。福祉関係者の医療、介護への知識・技術が不足している。また寝たきり高齢者の家族が知識のない中で介護をし、ただ時間だけが過ぎていく現状もみられる。



キャプション：
高齢者介護予防デイサロンで体操をする高齢者

改善に向け、町の高齢者ケアを担う方を対象に介護予防指導者講習会をした。高齢者介護予防の意識向上のためだ。一番感じたのは受講者の熱意。「その運動はどれくらいの回数を行うのか」「自宅のベッドでもその運動は可能か」…。積極的に自身の知識を深めよう、町の人みんなに情報を届けようという思いが見てとれた。現状打破に向けた情熱がそこにあった。

月曜から金曜の午前9～11時に開く高齢者介護予防デイサロンでは、介護予防指導者講習会を修了した人と協力者、高齢者が一緒に体を動かしている。レクリエーションや体操・運動の中で学んだ知識を懸命に届け、高齢者は笑顔で応えて身体を動かす。まだ小さな一歩ではあるが確実に前進していると感じた。彼らの熱意が高齢者ケアの根幹となり、町の明るい未来につながるよう力添えしていきたい。